

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地																																						
二葉栄養専門学校	昭和47年12月21日	小川 万紀子	〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町2-11-2 (電話) 0422-21-1367																																						
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地																																						
学校法人古屋学園	昭和38年3月8日	手嶋 達也	〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町1-3-2 (電話) 0422-44-3161																																						
分野	認定課程名	認定学科名		専門士	高度専門士																																				
衛生	調理専門課程	調理実践科		平成29年文部科学省告示第29号	-																																				
学科の目的	本調理専門課程 調理実践科は、調理師に必要な専門知識および技能を受け、以て優秀な調理師を養成することを目的とする。																																								
認定年月日	平成30年2月27日																																								
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技																																		
2年	昼間	1710時間	810時間	0	900時間	0	0																																		
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																																				
76人	61人	2人	5人	7人	12人																																				
学期制度	■前期:4月1日～9月30日 ■後期:10月1日～3月31日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 授業・実習の出席状況、試験・課題レポートの評価による																																					
長期休み	■学年始:4月1日～4月10日 ■夏季:7月25日～8月25日 ■冬季:12月21日～1月10日 ■学年末:3月21日～3月31日		卒業・進級条件	卒業・進級審査会において授業出席状況、試験等の成績評価のうえ、所定の課程を修了したことを認めた者。																																					
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 担任・学科長による生活指導及び3者面談による相談・指導を行っている。		課外活動	■課外活動の種類 ■サークル活動: 無																																					
就職等の状況※2	■主な就職先・業界等(令和2年度卒業生) ホテル・レストラン・結婚式場・会館・受託給食 ■就職指導内容 専任の就職指導担当教員による個性を尊重したきめ細やかな指導 <table border="1"> <tr> <td>■卒業生数</td> <td>31</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>■就職希望者数</td> <td>27</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>■就職者数</td> <td>27</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>■就職率</td> <td>100</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>■卒業者に占める就職者の割合</td> <td>:</td> <td>87 %</td> </tr> </table> ■その他 ・進学者数: 0人 (令和2年度卒業者に関する明治33年1月0日時点の情報)		■卒業生数	31	人	■就職希望者数	27	人	■就職者数	27	人	■就職率	100	%	■卒業者に占める就職者の割合	:	87 %	主な学修成果(資格・検定等)※3	■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和2年度卒業者に関する令和3年5月1日時点の情報) <table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調理師免許</td> <td>①</td> <td>31人</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>技術考査</td> <td>③</td> <td>28人</td> <td>28人</td> </tr> <tr> <td>フードコーディネーター3級</td> <td>③</td> <td>31人</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>食品技術管理専門士</td> <td>③</td> <td>21人</td> <td>21人</td> </tr> </tbody> </table> ※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等) ■自由記述欄 (例)認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等			資格・検定名	種	受験者数	合格者数	調理師免許	①	31人	31人	技術考査	③	28人	28人	フードコーディネーター3級	③	31人	31人	食品技術管理専門士	③	21人	21人
■卒業生数	31	人																																							
■就職希望者数	27	人																																							
■就職者数	27	人																																							
■就職率	100	%																																							
■卒業者に占める就職者の割合	:	87 %																																							
資格・検定名	種	受験者数	合格者数																																						
調理師免許	①	31人	31人																																						
技術考査	③	28人	28人																																						
フードコーディネーター3級	③	31人	31人																																						
食品技術管理専門士	③	21人	21人																																						
中途退学の現状	■中途退学者 1名 令和2年4月1日時点において、在学者34名(令和2年4月1日入学者を含む) 令和3年3月31日時点において、在学者33名(令和3年3月31日卒業者を含む) ■中途退学の主な理由 留学生1名の退学理由はコロナ禍によって帰国をすることになったため。 ■中退防止・中退者支援のための取組 欠席が増えてきた学生に対して、担任・学科長による生活指導及び三者面談・指導を行っている。		■中退率	3%																																					
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 無 ※有の場合、制度内容を記入 ■専門実践教育訓練給付: 給付対象 ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載																																								
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)																																								
当該学科のホームページURL	https://furuya.ac.jp/nutrition/department/major/																																								

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業者の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。

②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含みません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について

①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいいます。

②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。